

ハローミュージック&校内ウォークラリーが復活！

新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から実施を見合わせてきた「ハローミュージック」（音楽集会）と「校内ウォークラリー」。今年度は、コロナ対応が新たな段階に入ったこと等を踏まえ、一工夫しながら再スタートすることにしました。



🎵 ハローミュージック 🎵

6月7日（水）の朝の活動の時間に、4年ぶりに「ハローミュージック」を開催しました。

この「ハローミュージック」は、全校生で今月の歌を歌ったり、担当となった学年が合唱を発表したり、楽器を演奏したりすることを通して、音楽に親しむ心や態度の育成を目指して取り組むもので、今年度は年6回開催する予定です。

以前は全校生が体育館に集まり実施していましたが、今年度については、担当学年とペア学年の2つの学年の児童が体育館で、その他の4つの学年は各教室で、それぞれの会場をリモート形式でつないで実施することにしました。

第1回目の担当は5年生。「ハローミュージック！」のかけ声をスタートに、「さんぽ」を全校生で歌った後、5年生が音楽の授業で学習した「夢色シンフォニー」を合唱してくれました。5年生の元気いっぱいの大きな声、心がこもった歌声が学校内に響き渡り、とても感動しました。

次回は7月中旬、担当学年は3年生の予定です。

👤 校内ウォークラリー 👤

6月21日（水）の2・3校時に、縦割り班ごとにゲームやクイズに挑戦し、得点（シール）を競い合う「校内ウォークラリー」を行いました。

的あてやクイズ、紙飛行機飛ばし、玉入れやパズルのゲームなど、3年生以上の各学級で考案したクイズやゲームを、どの班もリーダーを中心に1～6年生が力を合わせ、どんどんクリアしていました。

翌週26日（月）の朝、得点上位5チームと人気ゲーム賞の学級の表彰式を行いました。

全校生みんなで楽しむことができました。



本校ならではの行事である「ハローミュージック」「校内ウォークラリー」。今回の成果と課題を整理し、さらによりよい形で実施できるよう校内で検討したいと思っています。

宇都宮大の学生さんがボランティアに！

6月6日（火）から、宇都宮大学教育学部で「未来の教員」を目指している17名の学生の皆さんが、大学の「教職ボランティア入門」の授業で、毎週火曜日の午前中に来校し、担任等とともに子供たちの指導支援を行っています。

8時30分から11時30分までの3時間ではありますが、年齢が近く、とても優しく関わってくれるお兄さん・お姉さんが教室や校庭、体育館などで一緒に過ごしてくれるだけで、子供たちはニコニコ顔です。



ボランティアの学生の皆さんは11月末まで定期的に来校します。どうぞよろしくお願いいたします。



毎週水曜日は「集団下校」

これまで原則月1回行ってきた集団下校について、交通事故防止、不審者対応や緊急時体制強化の観点から、この6月からは、**毎週水曜日**（15:00 一斉下校）に拡大し実施しています。

これは、①道路整備等に伴う学区内の交通事情や不審者情報などを踏まえ、これまで以上に登下校時における安全確保の必要性が高まっていること、また②地震等の災害を含めた「万が一」に備え、避難等の際に迷うことなく、素早く行動できる力を身に付けさせる必要があること等により取り組むものです。

引き続き、保護者の皆様をはじめ、子どもの家や関係団体等の皆様にご理解ご協力をいただきながら、学校生活の様々な場面において、子供たちの安全意識の向上に努めてまいります。



校長・副校長との面談



7月24日（月）～28日（金）の「夏季個人懇談」期間に合わせ、下記の日時において、お子さんに関わるご相談等を校長・副校長が直接お伺いしたいと思います。

7月24日（月） 8:30～16:30

25日（火） 8:30～12:10

希望される方は、ご遠慮なく学校（TEL 656-1031 副校長あて）までご連絡ください。